

地域農業の在り方等を踏まえた市町村支援計画等の概要

【地区の概要】

- 露地野菜の生産を主体とする山間農業地域
- 担い手不足や高齢化などにより耕作放棄地の増加が懸念されており、更なる農地の集約化を図りながら、野菜の付加価値向上により収益力を強化する必要がある地区

【支援内容・背景】

- 増加する耕作放棄地の解消に向け、農地の受け手を確保し、農地集約化による経営規模拡大を図りながら、高冷地に適した野菜等でブランド化による付加価値向上を目指す取組を支援する必要。
- 助成対象者はレタス、キャベツ等、高原野菜の生産に取り組みながら経営規模拡大を志向。併せて、野菜の雪室貯蔵による高付加価値化、温水を利用した野菜の栽培を実践。このため、収益力向上に意欲的に取り組む地域の担い手として、一層の経営発展を支援。

青森県

黒石市
沖揚平地区

助成対象者「(有)サニタスガーデン」の経営の状況と事業内容

【経営の経緯】

- 平成13年9月に法人(有限会社)を設立し、平成14年1月に群馬県下で新規就農
- 平成15年 青森県移住
- 平成21年 経営改善計画の認定

《事業活用の背景》

○ 開墾地である当該地区においては、石が散在しており、経営規模拡大及び高品質野菜の生産には、ほ場整備が必要。よって、ほ場の石対策及び良好な土壌状態維持の実現に資する農業用機械を導入。

【事業実施時の状況】
〈H29年度〉

○売上高 51百万円

○経営面積 14.9ha
(レタス、キャベツ等)

《事業による整備内容》

○ ストーンクラッシャー 1台
事業費 3,939千円(国費 1,824千円)



【現在の経営状況】
〈R3年度〉

○売上高 66百万円(129%)

○経営面積 21.3ha (143%)
(レタス、キャベツ等)

事業の
効果

《対象者》 ほ場整備作業の効率化が図られ、経営面積の拡大と露地野菜の付加価値額増加が実現。

《地区》 生産体制強化により、野菜の高品質安定生産が実現し、地域における野菜の収益力強化モデルを確立。